

令和 3 年 1 1 月 1 2 日

人吉市議会議長 西 信八郎 様

厚生委員会委員長 高瀬 堅一

「市民と議会の意見交換会」実施報告書

このことについて、「市民と議会の意見交換会」を実施しましたので、人吉市議会「市民と議会の意見交換会」実施要綱第 8 条第 1 項の規定により提出します。

開催日時	令和 3 年 1 0 月 1 9 日（火）午後 1 時 3 0 分～午後 3 時 0 0 分
会 場	人吉市役所仮本庁舎 3 階 議員控室
出席議員	【委員長】 高瀬堅一 【副委員長】 本村令斗 【委 員】 井上光浩、平田清吉、池田芳隆、徳川禎郁（記録者）
団体名	人吉市老人クラブ連合会
参加人数	議員： 6 名、人吉市老人クラブ連合会： 7 名
テーマ	①持続可能な人吉市老人クラブ連合会のあり方について ②人吉市老人クラブ連合会事務局移転先について
意見交換会の 概要	初めに、小川老人クラブ連合会会長、高瀬厚生委員会委員長が挨拶を行い、各自自己紹介をして意見交換へ移った。 まず、老人クラブ連合会から、テーマ①「持続可能な人吉市老人クラブ連合会のあり方について」の中で、熊本県老人クラブ連合会の概要と現状について、熊本県内市町村の高齢化率等について、令和 3 年度人吉市老人クラブ連合会年間行事などの説明があり、併せて、5 年前と比較した単位クラブ数（61 から 48 へ減少）や会員数（3,475 人から 2,434 人へ減少）が減少している状況の報告を受けた。 議員から「老人クラブ連合会の会員加入が少ない原因は何か」との質問に対し、「入会したら楽しいなどのメリットが無いと難しい」「人が人を呼ぶ形がよいのではないか」等の回答や意見があった。 さらに連合会から、「男性の入会が特に難しい」「役をしなくて良いなら入会するという声が多い」「魅力ある町内にしないと生きがいにも繋がらない」といった連合会が抱える課題や、「会議を減らすなどの工夫をしてきた」「西瀬校区は、ひまわりの花を植えたり、マラソンコースに

	菜の花を植える準備をしたり智恵を絞り活動している」等の工夫や校区の取組に係る説明があった。 テーマ②「人吉市老人クラブ連合会事務局移転先について」では、連合会より、旧老人福祉センターが被災し、移転を余儀なくされたことに触れ、「活動拠点の整備・確保は行政が行うべきではないか」「旧老人福祉センターは温泉施設に加え、バスの送迎があり良かった」など意見があり、議員から「高齢者にとって交通の利便性は重要」「厚生委員会においても調査し執行部へつないでいきたい」と発言があった。 また、議員から「元の場所への再建の考えは」との質問に対し「元の場所に温泉付きの老人福祉センターの再建は賛成」との意見がある一方で、「地元の方の復活の強い要望はあるが、やはり交通の便が悪い部分がネックになる」との意見もあった。 さらに、連合会から「高齢者福祉の活動拠点として老人福祉センターを復活してほしい」「新市庁舎が建設されて仮本庁舎移転の折には、カルチャーパレスの一室を老人クラブ連合会の活動拠点にして欲しい」「復興の半ばなので、老人クラブ連合会の事務局だけでもカルチャーパレスに置いて欲しい」などの意見があった。 その他の項目で、こども王国保安官についても意見交換が行われ、議員から「見守りの負担はないか」との質問に対し「高齢者には負担ではあるが、皆さん喜んで参加しておられる」「東校区には保護者から 8 名の参加があっている」「地域と学校との繋がりに、老人会は大きな役目を担っている」等の意見が出された。 最後に議員から、「移転等に係る老人クラブ連合会の総意としての要望書を出してほしい。委員会としても精一杯想いに添えるようにしていきたい」と伝え、今後とも意見交換の場を持っていくことを確認して閉会した。
--	---